都立府中療育センター新聞　第５０８号　発行日　令和２年３月１日

第３５回日本環境感染学会総会・学術集会

医局　小出 彩香

今年の日本環境感染学会は２月１４日(金曜日)から２日間、新型コロナウイルス感染症の動向が注目される中、横浜で行われました。会場ではネームプレートの確認が強化され、休憩コーナーでもコーヒーなどの飲食物の提供が中止されていました。また、学会冒頭の会長講演が新型コロナウイルスの話題に差し替えられ、追加で設けられた新型コロナウイルスの演題は会場外にもスクリーンが設けられて立ち見状態になるなど、会場には新型コロナウイに対する緊張感が漂っていました。

そうした中、当センターのＩＣＴ(感染対策チーム)からは２演題を発表しました。検査科の猪狩主任技術員が口演で“重症心身障害児(者)施設における抗菌薬適正使用への取り組み”を発表しました。ＩＣＴやＡＳＴ(抗菌薬適正使用支援チーム)の発足に加え、院内外の医療機関と協力し、顔の見える関係を築きながら、グラム染色という検査方法を新たに導入したり、抗菌薬の効きやすさを表(アンチバイグラム)にまとめたりして勉強会や研修会で情報共有する取組を７年間継続してきた集大成で、特に大腸菌が持つ抗菌薬の耐性率に改善が見られたことは、こうした取組の大きな成果と言えるでしょう。

医局からは“重症心身障害児者施設での内服抗菌薬使用調査”をポスター発表しました。発表後には、疾患に応じて使用する抗菌薬を適切に選択するために、どのような対応を行ったか質問がありました。質問でのやり取りを通じて、当センターで使用する薬品が整理されてきていると改めて実感しました。抗菌薬の使用頻度は減少傾向ですが、適正使用のための働きかけを継続し、薬剤耐性率の改善につなげたいと思います。

発表の後は、みなとみらいで新旧ＩＣＴメンバーやリンクナースの方と少しだけ日常を忘れて食事会をしました。センターに戻ってからは、インフルエンザの対応や、コロナウイルスの情報に敏感になる日々を過ごしています。

2月のお楽しみ会

４－１病棟　渡部 亜希子

２月１９日（水曜日）に４－１病棟で開催したお楽しみ会では「チーズでゲーム」というゲームを行いました。２チームに分かれて、ダンボールで作った大きなチーズの中に３色の得点カードを隠し、サイコロを振って出た色のカードの中から、相手チームが選んで引くというゲームです。相手チームが選んだカードはそのまま相手チームの点数となり、カードは－５０点から５０点まであり、１枚だけスペシャルカード１００点が隠されています。

まずは、Ａチームがサイコロを振り、Ｂチームが悩みながらカードを選びます。カードの点数が「－２０点」と発表されると、Ａチームは笑顔になりました。双方ともマイナスの点数が続き、点数発表の時に歓声が上りました。そんな中でスペシャルカード１００点が出て、会場では、「えーっどうして？」と戸惑いの声が聞こえてくるような表情を見かけました。

デイルームには利用者さんと御家族だけでなく、他病棟からも参加され、賑やかにゲームを楽しむだけでなく、２名の利用者さんの誕生会と、新たに長期入所された方の歓迎会も合わせて行い、みんながハッピーな気持ちになれたひとときでした。

一階合同お楽しみ会

１－Ｂ病棟　木村 里佳

２月１２日（水曜日）にピエロのパフォーマンスでお馴染み、「からふる・ぽけっと」のじっきぃさんとルナさんをお呼びして一階合同お楽しみ会を行いました。

バレンタインデー直前の企画ということもあり、当日はハートマークの飾りつけでお迎えしました。利用者さんはじっきぃさんやルナさん、それにお隣の病棟の方にも早く会いたいなと数日前からドキドキわくわくしていました。せっかくの合同行事なので、男性と女性が交流できるように、席はなるべく男女が隣になるようにしました。

じっきぃさんが丸い不安定な筒の上に置いた板に乗ってパフォーマンスをしたり、利用者の皆さんも一緒に参加して皿回しをしたりと、次々に繰り出される芸に拍手喝采でした。

最後はじっきぃさんとルナさんが細長い風船を持って利用者の皆さん１人１人をまわり、風船をハートの形に仕上げました。ハートの風船を合わせると大きくてかわいい風船の花になりました。出来上がったお花は１Ｂ病棟の女性から１Ａ病棟の男性にプレゼントしました。合同行事ならではの楽しさがあり、とても盛り上がりました。

バレンタインデー行事食

栄養科　竹内 典子

２月１４日（金曜日）の昼食に、バレンタインデーの行事食を御提供しました。人参をハート型に型抜きし、軟らかく煮付けて飾りました。ペースト・ミキサー食の方にも楽しんでいただけるように、ペースト状の人参をハートの形に盛り付けました。ホワイトデーの行事食もぜひお楽しみに！！

★メニュー★

○軟飯／全粥／パンがゆ
○金目鯛の煮付け
添え）里芋の煮付けハート人参
○小松菜と白菜のピーナッツ和え
○フルーツ（洋梨缶）
○デザート（レアチョコケーキ）

普通食

一口大食

やわらか食

ペースト・ミキサー食

４階合同新春の会

４－２病棟　石橋 まり菜

１月２９日（水曜日）に「４階合同 新春の集い」を開催しました。

今年の干支となった「ネズミ」をテーマにし、それぞれの病棟のデイルームと浴室を使って３つのゲームを行いました。

まず、「チーズを積み上げよう」というゲームでは、時間内にチーズを多く積み上げた方が勝ちという協力・対戦ゲームです。スピーディーかつ崩れないように息を合わせ、チーズの穴に棒をひっかけてバランスよく乗せていきます。利用者さんだけでなく御家族の方や職員もハラハラドキドキしながら、夢中になって楽しんでいる様子がみられました。

次に「巨大チーズゲーム」は、サイコロを振って出た色と同じ色の穴を１つ選び、裏に書かれた得点で競い合います。「どれにする？」と利用者さんと一緒に相談し、高得点やマイナス点を引くと手をたたいて喜んだり悔しがる姿がみられるなど、にぎやかな雰囲気となりました。

利用者さんと一緒に色塗りをして作ったカードを用いた「ネコとネズミの大脱走」では、ネコとネズミの２チームに分かれ、カードをひっくり返して自分のチームの絵柄を増やしていきます。制限時間の中で両チームとも本気になって遊ぶ姿がみられ、最後の結果発表まで楽しんでいる様子でした。

今年も多くの参加者でにぎわい、各ゲームコーナーから歓声が聞こえてくるなど大盛り上がりとなりました。現センターでの４階合同行事は最後となりますが、新センターでも他の病棟と合同で楽しめる行事を開催していきます。

〒１８３−８５５３
東京都府中市武蔵台２−９−２
東京都立府中療育センター
電話　０４２（３２３）５１１５
Fax　０４２（３２２）６２０７

＊－＊－＊ホームページもご覧下さい＊－＊－＊

http：//www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html